

< 報道資料 >

2018年9月25日

テーラーメイドゴルフ株式会社

タイガー・ウッズ、テーラーメイドと共に復活優勝！

～ 「ツイストフェース」搭載 新『Mドライバー』は世界のツアーで通算17勝目 ～

「テーラーメイド」契約のタイガー・ウッズが、PGA ツアープレーオフシリーズ最終戦「ツアー選手権」(9月20日～23日/開催場所: イーストレイク GC/ジョージア州)において、『M3 460ドライバー』『M3 フェアウェイウッド』『TW Phase1 アイアン』『MILLED GRIND ウェッジ』と、ドライバーからウェッジまで全てテーラーメイドのギアを使用して優勝、2013年以来5年ぶり自身通算80勝目となる復活勝利を挙げました。

タイガーはチームテーラーメイドに加わって以来、「ツイストフェース」搭載の『M3 460ドライバー』を主に使用してきました。この週も64%を超えるフェアウェイキープ率(全体3位タイ)や、平均304.2ヤード、最長349ヤードのスタツを記録するなど、飛んで曲がらないティーショットが終始、試合を有利に進めました。

加えて13度と19度の2本の『M3 フェアウェイウッド』が、タイガーが求める最適なキャリーや飛距離を提供、更にテーラーメイドが彼のフィーリングに合う詳細なスペックを反映して開発した『TW Phase1 アイアン』も勝利に大きく貢献しました。



また、最終ホールでバーディを奪い4位タイでこの試合を終えたジャスティン・ローズは、自身初めてフェデックスカップ王者の座を獲得。チームテーラーメイドが今季最終戦を席巻しました。

このタイガーの勝利によって「ツイストフェース」搭載の『M3 / M4ドライバー』は、世界のツアーで17勝目を獲得。テーラーメイドの革新的な技術が世界のトッププロのパフォーマンスを支えています。

タイガー・ウッズ 使用スペック※1

ドライバー	: 『M3 460 ドライバー』 (9.5°)
フェアウェイウッド	: 『M3 フェアウェイウッド』 (13°, 19°)
アイアン	: 『TW Phase1 アイアン(プロタイプ)』(#3 - PW)
ウェッジ	: 『MILLED GRIND ウェッジ』 (56°, 60°)



『M3 460 ドライバー』

『M3 フェアウェイウッド』

※1: プロ使用スペックは、市販モデルとは一部仕様が異なる場合があります